



2/14 春闘要求申し入れ

- ① 2022年4月1日以降の賃金引上げについて
6,000円の引き上げを行うこと
- ② 2022年度の期末手当等について
「夏季手当」3.0箇月
「年末手当」3.0箇月
- ③ 2021年度の年度末手当等について
1.75箇月

3.10 国労西日本総行動
全組合員が行動に参加を



2月14日、国労西日本本部は、西日本会社に2022年春闘要求の申し入れと趣旨説明を行いました。3月17日(木)が回答指定日となっています。国労が取り組んだ「2021年度賃金・生活実態アンケート調査」では、西日本エリア集約分は毎月の赤字があるとする回答は60.2%あり、春闘生要求額の平均は30,076円となっています。国労全体の平均要求額は34,409円であり、生活水準は劣悪なものとなっています。

労働者は、コロナ禍で様々な制限がありながらもエッセンシャルワーカーとして日々業務に励み、鉄道の安全・安心輸送の為に奮闘しています。生活苦の中で節約しているにもかかわらず、期末手当の低額回答は、労働者のモチベーションの低下にもつながり、安全輸送にも影響が及ぶことが懸念されます。

西日本会社は、国労要求に応え、労働者が未来に希望が持てる会社にしていくための責務があり、企業としての社会的責任が問われています。